

平成 28 年度

第 2 回「あいパル」運営委員会報告

日 時：平成 28 年 9 月 29 日（木）19:00～20:30

場 所：上戸田地域交流センター「あいパル」 多目的室 3.4

出席者：上戸田町会連合会 4 名、サポーターズ倶楽部個人会員 1 名

サポーターズ倶楽部団体会員 1 名 一般公募 2 名、

戸田市 3 名（福祉総務課、図書館・郷土博物館、生涯学習課）、

指定管理者「フレンドシップ上戸田共同事業体」 3 名

以上 計 14 名（欠席 3 名）

開会あいさつ

前回の会議で提案、協議していただきました「あいパル バースデーパーティー」は、約 5,300 人の来場者を迎え、盛況のうちに終えることができました。人に例えれば「あいパル」も 1 歳のお誕生日。職員手作りの大きなバースデーケーキが好評でした。3 歳、5 歳、10 歳…と年を重ねて、地域の皆様に愛されるあいパルになりたいと思います。今後とも、あいパルをよろしくお願いいたします。

議題 1 中学生の利用時間について

●現在、中学生のフリースペースの利用時間は、午後 7 時までです。個人学習室と有料貸室は保護者の同意を得て利用登録しているので、午後 9 時まで利用可能にしています。保護者として、地域の大人として、この時間が妥当であるか協議します。

= 意見交換の抜粋 =

- ・今回の議題について、数人の知人(同じ保護者として)に話を聞いてきました。①中学校の下校時間は午後 6 時 30 分であり、午後 7 時には帰宅しています。帰宅後、塾へ行く場合には、居場所が特定され帰宅時間も把握しているので安心してしています。②フリースペースで不特定多数の人に見られていると思うと、退館の際に後を付けられるのではないかと心配があります。③スマホの普及で直ぐに連絡が取れるようになったが、安心して良いのか不安でもあります。
- ・今の塾は ID カードで入退出時間がメール配信されるので、保護者も安心してしています。それ以外の外出は安全とはいえません。
- ・利用者登録時に親の同意を得ていても、利用する日時の同意は得ていないのだから、親は子どもの状況を把握していないのでよろしくないと思われるます。
- ・勉強が理由であっても、内容に関わらず、中学生が午後 7 時以降に外出することは、ふさわしくないと思います。勉強が良いとすると、歯止めが利かなくなってしまう。
- ・自分の子どもを考えると、門限があり中学生が午後 7 時以降に勉強であっても外出することは考えたことはありませんでした。
- ・午後 7 時以降のフリースペース利用が可能になれば、たまり場になってしまうし、買い食いや友達同士とのトラブルも心配です。
- ・午後 7 時以降に落ち着いて勉強できる環境があることは、助かる家庭もあります。条件付きで（親の許可、自宅からの距離、週末、受験勉強、勉強の会など）利用させてあげたいとも思います。
- ・個人学習室のような、勉強できる環境を他の施設のお手本になるルールづくりをしてほしい。

<協議の結果>

- ・中学生の午後7時以降のフリースペースの利用は認めるべきではない。
→これまで通り、フリースペース利用は午後7時までとする。
- ・中学生の個人学習室、有料貸室の午後7時以降については、利用する時間としてふさわしくはないが、保護者に同意を得て、終了後は速やかに帰宅することを条件に、受験勉強や部活の練習であれば使用を認める。
→保護者の同意は登録時のみだが、利用の度に本人に保護者の許可を得ていることを確認してから、利用を認める。

議題2 市民ギャラリーの活性化について

作品の展示等の利用で、市民ギャラリーの利用率が上がっていないのが現状です。開館前のワークショップでは、市民ギャラリーを企業や商品などのアンテナショップとして宣伝に利用する要望もありました。

=意見交換の抜粋=

- ・ギャラリーとして使用したい市民は多くいるように思います。
- ・アマチュアとしては、作品展示をして多くの方に見ていただきたいが、料金がネックになっているようです。
- ・搬入搬出の時間も、利用料金に含まれてしまうと、さらに厳しくなります。
- ・これまでのあいパルの事業としての例では、男女参画推進事業として女性の活躍を紹介したパネル展があります。その際に、しいたけの加工商品の販売や試食をしました。また、あいパルバースデーパーティーでは、障がい者福祉施設の大型ちぎり絵カレンダーを展示し、ワークショップと手作り商品の販売を行いました。障がい者と来場者が交流する場にもなりました。

- ・あいパルとイベントを共催するかたちで使用料を無料にして、地域との協働で事業を増やす方法も考えられます。
- ・納税促進標語書道展は市役所や郷土博物館、福祉センターで開催していたので、あいパルでも開催できそうです。
- ・小学生の絵を大型スーパー等で展示しています。「緑の絵」「目」「選挙」「荒川」「水道」などの課題があり、選ばれた作品以外は学校内で展示しています。学校関係者以外にも見ていただきたいので、あいパルで展示するのが良いと思います。
- ・戸田公園駅で実施されていた七夕の短冊のような、参加型で季節感のある催しができると良いと思います。
- ・デパートのショーウィンドウのように、季節感を出してディスプレイする方法があります。
- ・母の日、父の日の似顔絵展を信用金庫でやっています。
- ・あいパルでもメッセージを添えて、似顔絵展をラウンジでやっていたので、ギャラリーでも開催できます。
- ・たくさんのご意見をありがとうございます。企画に反映させていただきます。次回の会議に進捗状況を報告させていただきます。

<協議の結果>

地域の施設や小中学校と連携して作品の展示会を開催する。近隣の小中学校へは、年間計画を見据えてアプローチしていく。
また、季節感があるディスプレイや参加型のイベントをあいパル事業として展開していく。

次回開催の日程は12月中旬に公表します。
「あいパル」運営委員会は傍聴できます。